

毎日の思い出が宝物

木下 麻衣

選考試験後、6回のオリエンテーションと自主ミーティングを終え、私たちは35回トールランス派遣生となりました。来柏中、柏まつりやホームビジットなどを通して仲良くなったトールランス生との再会を楽しみにトールランスへ向かいました。

トールランスでの3週間はとても充実していました。毎日様々な場所に行き貴重な体験ができました。ディズニーランドやドジャース観戦などと楽しいプログラムだけでなく、GO FOR BROKEや全米日系人博物館など勉強になったプログラムもたくさんありました。

もちろん、英語もとても勉強になりました。ひとつのものに対して様々な単語で表現をしたり、同じ単語でも日本では使ったことがない意味があったり、いろいろな表現の仕方があり、会話をしているととてもおもしろいと思いました。

なによりも思い出に残っている事は、毎日35回生とはもちろん、トールランス生たちとも一緒に行動をしたり、食事をしたりできたことです。移動中のバス内



でのゲーム、会話ひとつひとつが本当に楽しくて毎日が夢のような日々でした。またトールランスを訪問したいと思っています。また、トールランス生にも、もう一度柏に来てほしいと思っています。この交友関係を一生続けていきたいです。

トールランスで経験したことや学んだことは、将来必ず役に立つと思います。本当に素晴らしい経験をさせていただきました。毎日の思い出が宝物となりました。

最後に、このプログラムに参加させていただき、35回生としてみんなと一緒にトールランスに行くことができたこと本当にうれしく思っています。KIRAの皆様、TSCAの方々をはじめとし、この派遣プログラムに携わって下さった、たくさんの方々に感謝しています。本当にありがとうございました。